

平成30年度 宮城県テニスマスターズ秋季大会
兼ねりんピック和歌山県大会宮城県選手選考参考大会

会場 仙台市川内テニスコート(オムニコート 10面)
期日 平成30年11月10日(土) 9:00~16:00
主催 宮城県テニス協会
主管 みやぎいきいきテニス連盟
後援 宮城県社会福祉協議会、株式会社ダンロップスポーツマーケティング
仙台市
競技役員 ディレクター 青木 興一
レフェリー 伊藤 武美
運営委員 高橋 捷夫、武田 隆一、片平 信行、千葉 和子、庄司 清子

競技方法、注意事項

1. 男子60歳以上、男子70歳以上、女子60歳以上の各種目ともリーグ戦(ラウンドロビン方式)とします。その他の種目は不成立でした。
 2. 9:00より開会式を行った後、ウォーミングアップをかねてのコート練習を9:25迄行います。9:30よりオーダーオブプレー方式で試合を進行させます。
 3. 試合はすべて、セミアドバンテージ方式、6ゲーム先取マッチ(5-5で7ポイントタイブレーク)で行います。試合前の練習は両サイドからのサーブ各2本づつとします。
 4. 審判はすべてセルフジャッジとします。ジャッジについて問題がある場合は、その時点で解決してください。解決できない場合はレフェリーを呼び解決してください。ゲームが進行してしまった場合は、元に戻すことはできません。
 5. 試合球は「ダンロップフォート」とし、受付時に一組2球づつ受け取り、試合ごとに交互に出し合って終了まで使用してください。
 6. コートに得点板を置きますので、チェンジエンド時にその時点でのスコアを表示してください。スコアの確認と、次の人が準備する目安とするためにお願いします。この時、プログラム番号の小さい組の得点が左となるよう表示してください。
 7. 試合が終了してから、次の試合開始までの休憩時間は20分以上取るようにします。ただし、次の試合の開始時間に遅れないようにして下さい。前の試合が終了して、開始時間を過ぎているのにコートに入っていない場合は、5分ごとに1ゲームのペナルティーを科します。コートを離れるときは、次の試合の開始時間を確認し、緊急事態で遅れる事情が発生した場合はレフェリーの許可を取った上で行動してください。
 8. 試合中の、「けいれん」の処置時間は認めません。その他、各自怪我の無いよう体調管理をお願いいたします。服装その他については、テニスにふさわしいものであれば可とします。判断の難しいものはテニスルールブックに準じます。
 9. 表彰は、各種目とも1位、2位、3位の組に金、銀、銅メダルを授与します。
 10. 本大会の結果優秀な成績を上げた組で、宮城県のねりんピック推薦基準を満たしている組を、来年の和歌山県大会の予選会(来春4月予定)のシード選手として扱います。何らかの事情で、4月の大会が開催できない場合は、代表選手として推薦します。
- 付) 今回の大会の開催要項が誤って表示されていたものがあり、調整が間に合わなかった組があるようなので、場合によっては一部補充がある可能性があります。この場合は、当日の組合せ表に表示いたします。